

農林水産委員会

農業改革の重点は
地域生産者をまとめる
農家リーダーを育成

問 メロンの品質や規格を統一し、標準化されていることが必要だと思う。また、メロンの種類によって出荷する際に工夫が必要だと思うが。

答 三年に一度見直される青果物標準出荷規格に沿って出荷している。メロンの出荷に際しては、その種類に適した時期に品質の良いメロンを生産し、安定した量を出荷している。

問 農業改革も進展期に入るが、これまでの成果はどうか。改革を拡げていくために、どこに重点を置くのか。

答 地域の課題解決に向けて取り組み、改革の成果が出ている生産集団もあるが、全体から見れば一部である。県で作成した農業改革事例集などを活用しながら、県全体の過半で成果が出るように拡げていくため、地域生産者をまとめる農家リーダーをしっかりと育てたい。

問 常陸牛の輸出に取り組む動きはないのか。

答 牛肉の輸出を目的に、相手国政府の登録や相手国の認定基準の適合を受けたと畜場は県内



日本一のメロン産地「茨城」の美味しいメロンを召し上がれ。

にない。引き続き国内のPRに努めていきたい。

問 安全安心面から考えると自給自足の延長線上にある地産地消が重要。農産物を地元で売っていくことも大事ではないか。

答 地産地消は、消費者が良いものを安く買え、生産者が流通コストを抑えられ、農業の活性化にもつながる。今後も「うまいもんどころ食彩運動」を進め、県民の豊かな食生活の実現を目指し、農産物の販売促進に取り組む。

(ほかに、メロン「筑波レッド」の生産、ホームページでのメロンのPRなども質問)

土木委員会

耐震化への取り組みは
平成二十七年まで
耐震化率90%の目標設定

問 平成の大合併が一段落し、市町村の都市計画の見直しの必要性が高まっている。県の指導やPRが重要だと考えるが、都市計画見直しの状況は。

答 平成十七年度より見直しを進めており、十八年度は古河市など六市について見直しを行った。十九年度は、鹿嶋市、常総市、つくばみらい市について見直しを予定している。

問 道路整備に関する中期的な計画の策定にあたっては、本県にとって必要な事業が漏れないよう国に働きかけるべきと考えがどうか。

答 国で議論されている道路特定財源の見直しは今年が正念場であり、中でも今夏が山場だと考えている。高速道路の整備や直轄事業が計画に反映されるよう国に対し働きかけていく。

問 小中学校の耐震化が課題となっているが、土木部としてはどのような取り組みを行っているのか。

答 平成十八年度に県耐震改修促進計画を策定したところであり、二十七年までに県内建築物の耐

震化率が90%となるよう目標を設定した。なお、県有施設については100%を目指していく。

問 四月からの数か月は土木業者にとって閑散期となっているのが現状である。工事の平準化を図るべきではないか。

答 毎年、工事発注の平準化の要望は受けているが、四、五月の発注は難しい面がある。用地の先買いなど工夫をして対応していきたいと考えている。



整備が進む北関東自動車道(建設中の唐桶山トンネル付近)

文教治安委員会

全国学力・学習状況調査の結果は
児童生徒の
学力向上に活かす

問 全国学力・学習状況調査はどのような内容か。また、結果の公表や、活用についてはどう考えているのか。

答 国語・算数・数学のほか、生活習慣や学習環境などの調査も実施した。公表は九月を予定しているが、個々の市町村、学校単位での結果は公表しない。県では、この結果を児童生徒の学力向上に活かしていきたい。

問 公立学校の耐震化、耐震診断が進んでいない状況をどう考えているのか。倒壊危険性のある建物は早急に対応すべきであると考えがどうか。

答 県立高校の耐震化は早急に進めていかなければならず、県耐震改修促進計画に基づき、平成二十二年まで耐震診断を終了させ、耐震化を図っていくこととしており、鋭意努力して改修を進めていく。また、市町村立の学校については、市町村に耐震化の推進を助言している。

問 ものづくり人材の育成は大変重要であると考えている。国では、地域の産業界と専門高校が連携し、生徒が年間を通じた企業実習などにより、高度な技術を習得し、ものづくりを支え



学習アドバイザーが指導を行う放課後子どもプランでの取り組み

る将来の専門的職業人の育成を目指した「クラフトマン21」という事業を今年度から開始したが、県の取り組みは。

答 来年度の実施に向けて、十分な準備をして積極的に取り組んでいきたい。

(ほかに、民間人活用による学校の活性化策、家庭における教育力の向上なども質問)
今回の委員会では、本年度から実施されている「放課後子どもプラン」について、市町村の取り組みが遅れていることから、全県下で早急に実施されるよう積極的な推進を県執行部に要望しました。